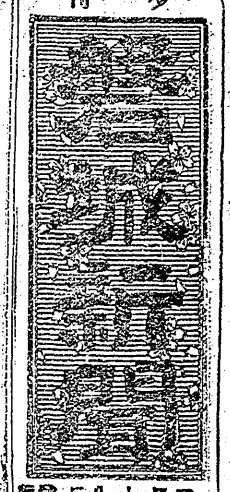
大正十年三月十日第三種郵便物認可

夕刊



三月十八日發行

定價　一ケ月金五拾錢　郵稅拾五錢

廣告料金　一段　金拾圓　二段　金九拾錢　三段　金六拾錢　四段　金四拾錢　五段　金三拾錢　六段　金二拾錢　七段　金拾錢　八段　金五錢

發行所　碧城新聞社

東京市麻布區霞町十六番地

電話麻布一〇六・五八五番

（日曜祭日翌日休刊）

## 天氣豫報

小笠原測候所調査

今晩は北西の風晴、一時曇、明日は南西の風後薄曇

## 閑語句漫筆集稿（51）

# 天明時代の米價と娼婦

大井川幸雄

惡貨濫發が物の高騰を刺戟させることは今昔と共に變りがない。而して豪商は商品を買り惜しみ、穀問屋は米倉に固鑰を卸ろし、開かなかつたから市場商品は拂底し、一年のうちに米の値段が二十八倍半となる程の代の騰貴を招來した。貧困者は飢餓を滿たすだけの米はあつたので、これは後段に於て理解されると思ふ。

僕が尋常三年のころ、神戸に火蓋が切られて米騒動は全國を席捲したのを覺えてゐる。當時大人の話を聞いてゐたが、一升十二錢位になつた、米が一年然れども、官令寂として聲なし。廿二日午の刻、町奉行出馬、並御先手方十人、捕へ方の命あり。

○初午や古き祠に幕張りて　富田僊佛
○初午やゞ飾りせる御神木　同　人
○美しく母に似し子よ櫻餅　同　人
○蜂宿る椿に雨を知りにけり　鈴木好水
○初午の太鼓も勇み狐の面　坂田柳子
○團欒の灯園めう櫻餅　同　人
○はつ〳〵と風に落ち次ぐ椿かな　鈴木史城

## 伯耆三德山（四）

島田忠夫

○天台の平服つゝし僧一人坊の峰復に暮からし居り
○僧なるぬ小者僧衣着て蟠踞れも山ふかけ〳〵やしくもなし
○一〇夕もやは岩山もみち押しつゝみ山上の堂にゆらぐ灯の見ゆ
○はそ谷の木々吹き移るみ山かせま近く聞きてたちまち遠し

## 古河黑曜吟社句抄（一）

○かへも路の自動車待たしめて忙しかも時雨にぬれし坂路みくだる
○友が手に五六種提げし羊齒情しみ言ひつゝ來しが茶屋に忘れぬ
○三朝温泉に遊ぶ
○しぐれふる三朝の谷に出でたり温泉あむると　おのがちにかり
○岩の間にあふれ、がるゝ湯は溶みて旅びとねれのゝしづけし
○湯の宿に二ときばかり酒のみぬ雨やみたる空　茜する

## 閑雲野鶴

△文覺上人配流（正治元）△俠客會津の小鐵歿す（明治一八）△所得稅法公布（明治二〇）△閣議で企畫廳、中央經濟會議綱要綱を決定發表（昭和一二）

## 觀日素工塩偉容

珠雲　小野務平

經始半年心血傾
豈々傑閣經空横
諸般設備今將就
大小工場髣似城

## 講談

# 恩讐無道

久我井多郎

（55）

香川三十代畫

■天の卷■

（一）

明治元年九月二十日、天皇の車駕は京都を發し、十月十三日に江戸城へ入御あらせられ、これを皇居として、東京城と改稱し給ふ。同月十七日、詔あつて、皇國一体、東西同視、朕今東京ニ幸シ、親シク內外ノ政ヲ聽ク汝百官有司、同心戮力、以テ鴻業ヲ翼シ、凡ソ事ノ得失可否、宜シク正議直諫シテ朕ガ心ヲ啓沃スベシと仰せ出された。

諸侯は總て華族と改稱、藩籍奉還のこと終つて、こゝに一君萬民、王政復古の實はまつたく成つたのである。

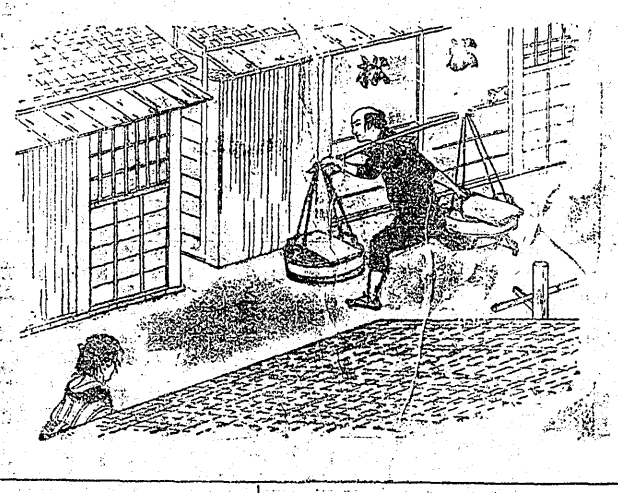
明治元年五月十四日に發布せられた五箇條の御誓文の中にも、

一、智識ヲ世界ニ求メ、大ニ皇基ヲ振起スベシ

と仰せ出されてあるとほり、當時の世相は澎湃として押し寄せる新興文化を汲み取ることに急だつたが、その一面、古習を守る聲が越わて、十二月八日、車駕は東京を發して同月二十二日、京都へ還幸あらせられたが、明治二年三月七日再び京都を發せられ、二十八日に東京へ着御あそばされた。

その年の六月七日、公卿諸侯は總て華族と改稱、藩籍奉還のこと終つて、こゝに一君萬民、王政復古の實はまつたく成つたのである。

明治元年五月十四日に發布せられた五箇條の御誓文





の中にも、

一、智識ヲ世界ニ求メ、大ニ皇基ヲ振起スベシ

と仰せ出されてあるとほり、當時の世相は澎湃として押し寄せる新興文化を汲み取ることに急だつたが、その一面、古習を守る聲が激しくて、混沌たるものであつた。

まづ、文明開化の魁は電信である。

嘉永七年二月に、ペルリが徳川幕府へ贈つたエンボッサーモールス電信機を使用して、その當時の應接所たる横濱村に州千辨天境內に電線を架設し、通信が出來たのが我國に於ける電信の始めであるが、一般化されるに至らなかつた。電信の前へ集つたくらゐだつたといふ。

明治二年十二月二十五日以後、東京横濱間に電線が架設されてからである。

といつても、當時の人々は、まだ〳〵實際が呑み込めたわけでないから、一本の電線、通信が出來るなら、これに手紙を結びつければ、郵便が東京、京都、大阪に設けられたのは、明治四年一月二十四日である。

これも電信の場合と同樣の珍說が殘されてゐる。

「郵便」と書いた小旗の横の柱に、小さな箱を取付けたのが、當時の郵便ポストであるが、これが東京の市中へ現はれた時、この郵便を「タレベン」と讀んで便所と間違へ、用便するのに、投入口が小さくて困すると不平をいつた者が隨分あつたといふ。

とにかく、その頃の流行唄が當時の世相をたくみに歌つてゐる。

半髮頭をたゝいてみれば
因循姑息の音がする
惣髮頭をたゝいてみれば
玉政復古の音がする
ジャンギリ頭をたゝいて
文明開化の音がする

## 新刊紹介

△國民法律問題三月號、難解な法律問題を通俗平易に說明した大衆の相談相手的雜誌（入會金五十錢半年分一圓二十錢一年分二圓二十錢東京市荒川區尾久町五ノ一、一八一國民法律顧問會）

## 生徒募集

昭和十四年度募集人員

本科……修業年限二ケ年……五〇名
技藝科……修業年限二ケ年……五〇名
專攻科……修業年限一ケ年……二〇名
各科二年……補欠入學生　若干名

入學願書ニ履歷書ヲ添ヘ三月三十一日迄ニ提出下サイ、入學試驗ヲ行ハズ願書受付順ニ入學ヲ許可致シマス

入學式ハ四月一日擧行致シマス

規則書請求ノ場合ハ返送料トシテ郵券切手參錢送附ヲ願ヒマス

平市磯道小路二十番地

文部大臣認可

平陽女學校

## 産婆看護婦

生徒募集

校舍新築

一、生徒寶智室完備
一、寄宿舍自炊の便あり
一、修業年限　一ケ年

石城産科婦看護婦學校

校長　鷹崎千代

新學期開始　四月四日

平市磯道小路（舊一町目）

電話三五七番

## 生徒募集

◎願書受付　三月三十日迄

本科（二ケ年卒業）一年五十名
裁縫專修科（一ケ年卒業）一年百名
師範科（二ケ年卒業）二十名
專攻科（一ケ年卒業）三十名

▽本科、裁縫專修科二年補欠入學　若干名
▽附設洋裁科（六ケ月修了）　若干名

◎詳細は學則請求ノコト

文部大臣認可

藤田女學校

平市田町（電話三二八番）

## 生徒募集

一、願書締切　四月二日
一、授業開始　四月二日
一、學科目（修身、珠算、國語、和洋裁縫、家事、生花、園藝）

學則進呈

平市八幡小路

磐城家政學園

## 生徒募集

本科一年　百名
■磐中、平商二、三年編入希望者■
受驗科目　百名
■陸海軍、鐵道、逓信各種受驗希望者■

磐城青年學校

◎歷史は古く、思想は堅實!!

入學式　四月五日午前八時半

平市城山六間門

校長　本多忠綱

## 生徒募集

◎中堅公民ハ佑賢中等科ヘヨ
◎受驗難關突破ハ佑賢專修科ヘヨ

磐城佑賢學舍（電話九三）

支那時文科新設
商業簿記科特設
八月分授業料ハ徴收セズ
◎古教科書半額以下ノ讓渡斡旋

## 時局下の女性に！

◇社會待望の高尚なる婦人職業
◇又は家庭の衛生學として……
産婆看護婦をお奬め致します

三十五回　生徒募集

斷然定評のある……

平南町　産婆看護婦學校へ

◇申込みは早く

平産婆看護婦學校

校長　清野キヨ

電話三〇七番

## 中等學校

國防色外套……大特賣

高島屋の洋服

男女學生服
新入荷
品製既二並注文

高島屋

平市二丁目

電話三八六番

## 早春の

# 小瀧は招く

一日の清遊には……
どうぞ小瀧へ！

鐵道指定旅館
割烹　小瀧

電話小名濱一〇三

銘木（床ノ間材）

天井板、ベニヤ板買ふなら

確かに御期待に添ふ良品廉價の

織田材木商店へ

福島縣平市　電話平四六〇番

一變せる勉强振りを、せひ一度お試を乞ふ

營業種目……建築木材一式、銘木・ベニヤ板、秋田產杉四分板、建具材・便利瓦

◉小店員募集

年齡十五歲ヨリ廿歲迄

耳鼻咽喉科專門

平市南町一六番地

大和田醫院

電一七〇番

（入院隨意室完備）

吸入用酸素

純度99%

關內藥局

電話四〇番

度量衡

モノサシ
マス
ハカリ

計量器

体温器
秤ノ取緒
垂糸・鉛
寒暖計
繊致シマス。

日本石油株式會社特約店

ライジングサン石油株式會社及油特約店

福島縣平市一丁目（電話六〇一番）

株式會社關彰商店平支店

本店　茨城縣下館町　電話五五、三三九番
茨城縣土浦町田宿　電話六五三番
茨城縣八溝町　電話一三七番
茨城縣多賀郡　電話一四七番
關本縣朝倉郡　電話五四番
福島縣平潟　電話四八番
福島縣四倉驛前
福島縣小名浜町
油槽所（常磐線泉驛前、平潟港、江名港、大津港、小名浜、土浦町新國道）
ガソリン給油所（全國日本石油給油所）電話八二番四

# 稀有の孝子を得て
## 校長以下涙の感激
### 平第一小學の淺原少年

友に皆進學の華やかな希望を描いて嬉々たる容をよそに僅か十四の小兒乍ら、父を劬はり弟妹を慈しみ、世の淋荒と闘つて只管學業にいそしんでゐる健氣な少年。

市内白銀町居住新潟縣佐渡生れ日備業淺原權一さん長男平第一小學校尋常六年生信一君は、除りの頭腦明晰さに、どんな苦勞をしても商業學校丈けは修めさせると意氣込んだ慈母に昨年九月十五日急逝されてからは毎朝必ず午前四時に起床終日の働きに疲勞してゐる父を寝かせ傍らに炊事一切を濟ました上同町内仙臺屋魚店に赴いて前日注文を受け洽き今十八日午前十時かた商品を得意先きに配達し終つてから、第二小學三年在學の妹と、第一校一年生の弟を登校せしめ未だ學校に行かぬ六つと四つになる弟の世話をし初めて登校歸宅後は前記仙臺屋商店の配達をして父の歸宅を待つと云ふ少年にあるまじき家の歌を合唱、正午感激の式庭の切り廻し振りに寸暇無いに拘らず一日の遅刻欠席なく學業は抜群の好成績のみか、服裝の如きも綻びや釦のとれ一つ見せぬ位、少年とは思はれぬ迄の身嗜みは附近の人達や教職員等の驚嘆せぬは無い程で、何れも感歎せぬは無い程で全校職員と共に涙の感激を以て之を聞き知つた篠山校長の如き當人にして家庭を離るべく事情がゆるすなれば喜んで引取つた上充分仕込んでみたいと張り込んで戦死病歿者に對する合同慰り物が弁と絶無な市内の電話飢饉は時局柄いつになつの情勢と電話に必要な物資の使用制限令とによつて増の使用制限令とによつて増設豫定數も制限を受け加入申し込み者の資格に就いては時局上必要なものに限り軍事上必要なもの又は貿易上の振興、生産力擴充、銃後公共施設等の事業、業務の方面に就て數の許す範圍に於て架設方針を採るとの事でこの觀點から時局に關係深い市内鐵工業方面或は特に欠格條項に該當せぬ限り何時かけても「お話し中」とあつて急速の用命を辦じ戸別訪問を爲さざること四、選擧事務所は候補者一人に付一ケ所とし設置したる場所は直に警察署に届出づること

五、選擧運動員は候補者自ら選任し候補者一人に付二人以内とし選任したる場合は直に警察署に届出づること

# 興亞の女性は巣立つ
### けふ磐女卒業式

縣立磐城高等女學校第二十回卒業式に櫻ケ丘に春光の如く學業は抜群の好成績なる學業を誇りとし居り來るべき時から市公會堂に執行するので命土支部長の名で關係各方面に案内狀を發送したが今年度の卒業式には全校兒童の模範として表彰方を市長或は保護者會長に報告の計劃でもあると

## 戰歿者慰靈祭
### 神職會主催で
#### 廿四日市公會堂

縣神職會石城支部では地方の今次事變に於ける名譽の戰死病歿者に對する合同慰靈祭を來る二十四日午前七時から市公會堂に執行するので命土支部長の名で關係各方面に案内狀を發送したが今年度の歿數申込は來月中旬全國一齊に受付ける事になつた架設方針は現下の情勢と電話に必要な物資の使用制限令とによつて増設豫定數も制限を受け加入申し込み者の資格に就いては時局上必要なもの又は貿易上の振興、生産力擴充、銃後公共施設等の事業、業務の方面に就て數の許す範圍に於て架設方針を採るとの事でこの觀點から時局に關係深い市内鐵工業方面或は特に欠格條項に該當せぬ限り何時かけても「お話し中」とあつて急速の用命を辦じ

# 架設は時局關係丈け
## 緩和望めぬ電話饑饉

# 求人殺到！
### 平紹介所大童

平職業紹介所への卒業生の求人申込み左の如く卒業日が愈々近づいたにも拘らず依然たる要員不足に惱みは深く拜見致し候

（かつて内詮衡方法）

△東京わかもと青年學校（十七日同所で）△同松谷製作所（書類）△千葉火川則應し一層選肅の實をあげるべく平署では左記注意事項を管内各市町村に指示趣旨の徹底を期することゝなつた

一、立候補せる時は直に警察署に届出づること

二、何人と雖前項の目的を以て連續して個々の選擧人に對し面接し又は電話に依り選擧運動を爲さざること

三、何人と雖投票を得者は得しめざるの目的を以て

# 選肅の實をあげよ
### 農會總代選擧を前に
#### 平署で管下に嚴達

市町村農會總代の總選擧は愈々來月一日に迫つた、今日まで選擧肅正のためには當局は勿論各有權者の幾多努力と相俟つて相當な成績を收めて來たので今度の選擧には殊に長期建設下に於ける國民精神總動員の意則應し一層選肅の實をあげるべく平署では左記注意事項を管内各市町村に指示趣旨の徹底を期することゝなつた

一、立候補せる時は直に警察署に届出づること

二、何人と雖前項の目的を以て連續して個々の選擧人に對し面接し又は電話に依り選擧運動を爲さざること

三、何人と雖投票を得者は

# 電飾問題も決り
## 愈よお花見宣傳
### あす關係筋で相談

松ケ岡公園花の準備に乘り等の關係者を招いて具体策出した市當局では昨十七日を練るが宣傳方法は昨年通の土木委員會で惱みの電飾り立看板を各驛に掲出する問題が從來の電氣提灯を雪洞だけにして五、六百、例外繪葉書を配る藝妓屋組合では滿開季を盡花美形連の通り消防組へ一任と決つ軍國調に富んだ手踊り等で、たので今度は愈よ觀櫻客の花見る人々の氣分を和げる歡待方法について相談する又鐵道では假ホームは見合ことゝなり明十九日午後二民の一人として活躍する歸が如時から市會議事堂に於て例年日を列車增結等によつて便を列車增結等によつて便消防、警察署、平驛、商宣を圖る等大体に於て例年工會、藝妓、料理兩組合通りの「花のお膳立」が進酒商、青年團、電氣業者められる筈である

土木委員

# 遺家族にこの二施設
## 醫療援護陣強化
### 當局の温い心遣り

前線から歸つて今度は銃後の醫療の徹底を缺くが如きことのなきやう市町村でこれが萬全を期するその範圍大体左の如し

（傷痍軍人として）軍人又は之に準ずべき者にして戰闘又は公務に因り傷痍を受け若は疾病に罹り之が爲恩給法に依り増加恩給、傷病年金又は傷病賜金をうけるもの

勇士遺家族の家業の經營維持、紛議調停其他身上に關する途行を期してゐるがその實績に徴して未だ活動が充分でないところもあるので

# 相談所を活用せよ
### 委員積極的に乘り出す

設けられ銃後々援の圓滑な實績に徴して未だ活動が充分でないところもあるので

（歸還兵として）現役除隊又は召集解除下士官兵中傷痍を受け又は病に罹りたる者にして歸郷後引續き醫療を要する者の内前項傷痍軍人としての範圍に屬するもの

此程平市會議事堂に開かれた軍事援護主任會議席上これに關し縣當局から種々指示された

今後はよく相談所設置の趣旨を体しこれが周知利用をはからしむると共に各警察所に置かれてある縣軍事援護相談委員會出張所と連絡を保ち隨時相談人會を開いて積極的に遺家族を訪問軍事援護相談機關としての實績をあげることゝした

# 最も好評を博した
## 平市の演藝使節團
### 湯本町出身　藁谷忠衛軍醫少佐（通信）

# 陣中だより
## 聴く
（358）

J兄より度のにて候。同氏は貴兄も知々新聞の切り合ひの由承り候。抜き送り來り當の前よりの女性の方も懐かしく拜見受け申し候。

致し居り候。陣中のこれ〳〵俚謡の歌殊にSちやんもなども有之、その折の一の思ひ出面白つ御笑覽下され度候く拜見致し候

鹽屋御崎の燈臺光りや港

小名濱なほ光る

勅題朝陽映島にて省境突破

大別の谷間に狹霧たれこめて、島とも見まて朝日かがやく

生涯健まだ〳〵若輩と伍し第一線に御奉公出來得ま倍・・・

二月二十六日

（註・筆者は磐中第六回生の醫學博士、我邦耳鼻咽喉界の權威八木澤文吾博士の直弟である）

## 田町青年ハイク
### 市内田町青年團で

は体位向上策として此程『歩かう會』を結成二十日團員一同平驛を出發勿來、關本、平潟、大津をハイク神社等に前線勇士の武運を祈願

## 石城産看校卒業式
### 市内搔槌小路石城

産科婦看護婦學校第三十九回卒業式は今十八日午後一時から學行したが學校長の告辭醫師の訓話、來賓の祝辭等に非常時意識を强調盛儀であつた

## 寄附
### 市内中鹽字岸出身藥谷實君は前線から市軍事後援會へ金十圓送金

# 季節勞働者歸農
## 播種期の退山續出に
### 各炭礦の焦慮

石炭增産報國のため目下不眠不休の活躍を續けてゐる内郷、好間、入山、勿來等いはゆる常磐地方の石炭山に突然礦夫飢饉が襲ひ、各山元及び仙臺鑛山監督局はその補充問題に惱み切つてゐる、これは客年暮以來東北各地から流れこんだ鑛夫が播種期を控へて急に歸郷しはじめたため常磐だけで二千餘名の鑛夫激減を招いたもので、客年女後山の入坑を許して常磐地方の勞働不力足を救つた仙臺鑛山督局が常磐炭生産維持のため如何なる方策を以て善處するかは各方面の注目を惹いてゐるが關係當局では語つることゝ

石炭山鑛夫の流動性は今に始めぬことだが、賃銀その他待遇條件が他の産業部門よりも優の部にある石炭山からこんなにも一度に去られようとは思つてゐなかつた、解決策としては職業紹介所と緊密に連絡して速かに補充する考へだ、石炭增産遂行のためにはこの際、餘程慎重に鑛夫問題を考慮せねばなるまい、ずぶの素人で先づ一日二圓にはなつてゐし、熟練者になると十圓以上の者はざらだから此點を强調し補充を急がねばなるまい

## 六、通信と聞ける事項

四倉自動車總會　自動車四倉支部總會を十九日四倉署會議室に開き新豫算役員改選をなす

## 求職者の指針
### 紹介所製品陳列

平職業紹介所では既報の如く立澤所長の發案により求職者に對して豫めその工場會社等の豫備知識を與へ「誤らざる幹旋」を期すべく各方面から參考資料を取り寄せてゐたが製品、寫眞、パンフレット等一と通り揃つたので此程入口附近にこれらを陳列、所長さん「幾分でも役にたてば結構ですヨ」と大いに期待顔

## 工場協會支部總會
### 縣工場協會平支部前十時から開き

## 市參事會
### 二十日午前十時から開き

## 工場協會
### 縣下大會は來月十八日市公會堂に開き終つて簡素な觀櫻の宴を張る筈

## 市
### 戸數割異議問題は例の市内大町中野勇吉氏が十三年度分を提げて提起したもので

これ亦縣參事會に訴願されるだらう

## 特別稅
### 特別稅戸數割賦課要綱申立決定、寄附採納、臨時出納檢査員互選の諸件を附議する、特別稅

## 機械製作所（同）△東京ミクニ工業所（二十三日同所で）△同山下精機工作所（書類）△川口池貝鉄造所（同）△京京阿部産商店（同）

## 會議
### 會議費、新豫算二百六十六圓（前年の倍額）を可決、幹事補闕二階堂重雄氏（湯本）を選任した

## 市町村
### 市町村農會總代選擧肅正の徹底を期

## 縣
### 縣下の選擧運動員の意

## 縣
### 縣中最も好評を博した

## 縣
### 縣軍事援護相談委員會出張所と連絡を保ち隨時相談人會を開いて積極的に遺家族を訪問軍事援護相談機關としての實績をあげることゝした

## 縣
### 縣當局から種々指示

## 縣
### 縣下の遺家族の家業の經營維持

## 縣
### 縣下の遺家族の家業の經營維持

## 縣
### 縣下の遺家族の家業の經營維持